

国際オートメカニク科			2027年度 授業計画		
時 期	2年後期	単 元	一般	教科名	一般教養 2 D
科 目	一般	教科書等 持参品	ベスト総合問題集N2		発行日
総時限	21		ポイント＆プラクティス文法N2		2026年4月1日
総時間	33.6		パワードリル文字語彙N2		教科 担当
単 位	2				
坂口 正憲					
石井 隆幸					
外部講師					

1. 指導教員の実務経験 該当 非該当

日本語教育について十分な知見のある外部講師と連携して、自動車整備士としての実務経験のある教員が実施する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

専門学校での新生活や地域社会に馴染むための基礎的なコミュニケーション能力を養うと同時に、JLPT（N2/N3）の出題形式を理解し、語彙・文法・読解・聴解の各分野における基礎的な土台を構築することを目指します。

3. 授業の到達目標（何を理解し何ができるようになるのか）

日本での自立した生活力の向上： 行政手続き、賃貸契約、医療機関の利用、税金や保険の仕組みなど、日本で暮らす上で必要な知識を日本語で理解します。

地域社会・近隣トラブルの防止： ゴミ出しのルール、自転車の運転マナー、夜間の騒音注意など、周囲と良好な関係を保つための一般常識を学びます。

時事ニュースを通じた社会理解： 日本の新聞やネットニュースを読み解き、現代の日本社会で何が起きているのかを把握・議論する力を養います。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

平常点（30%）： 毎回の宿題（パワードリル・言葉を覚えようなど）の提出状況と達成度。

授業への参画度（20%）： ペアワークやクイズ、授業内の発言への積極性。

小テスト・模試（50%）： 随時実施する漢字・語彙クイズ、適宜実施する模擬試験の成績。

5. 準備学習

予習（約30分）： 次回扱う『ベスト』の「言葉を覚えよう」の単語に目を通し、意味を確認しておくこと。

復習（約60分）： 授業で間違えた文法ポイント（ポ&プ）の例文をノートに書き写して音読する。指定された『パワードリル』の範囲を解き、次のフィードバックに備えること。

6. 学修時間と単位

本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。

1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。

国際オートメカニク科

2027年度 授業計画

[illegible]

※ 期末試験は授業時間に含まない